

企業ボランティア 松江ネットワーク会議

No. 39

令和4年2月

VOLUNTEER
NETWORK

【事務局】〒690-0852 松江市千鳥町70 松江市ボランティアセンター内 TEL.0852-27-8388 FAX.0852-24-1020



機関紙発行のご挨拶

企業ボランティア
松江ネットワーク会議
会長 川上裕治

新しい年を迎え、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。
今年最初の機関紙を発刊するにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は、一時は落ち着いた状況がみられていたものの、昨年末から再び感染が拡大、今年に入って拡大の勢いが加速し、島根県内にもまん延防止等重点措置が発出されるなど予断を許さない状況にあります。

コロナ禍により影響を受けられた皆様方には心よりお見舞い申し上げます。また、医療従事者の皆様をはじめ、リスクを背負いながら感染者への対応や感染拡大防止にご尽力されている皆様に深甚なる敬意を表しますとともに、心から感謝を申し上げます。

こうした状況が一日も早く解消され、平穏な日々が戻るよう強く願うばかりですが、私たちは、治療薬が開発されるまでの間は、「三密の回避」「フィジカルディスタンス」「手指衛生」など基本的な感染防止対策を徹底する取り組みを継続してまいります。

さて、コロナ禍で人の移動自体が制限される中、対面で会うことの大切さや必要性、移動しなければ出来ない事といった、様々な価値が改めて見直されました。人や物が自由に行き交う社会が戻り、次世代につなげていくためには、当会の活動方針に掲げている「社会的責任の観点から地域社会の一員として、地域経済の活性化など地域の課題解決への協力」に一層取り組み、持続可能な社会を実現することが必要であると考えています。

残念ながら、当会の活動は、もう暫くの間は様々な制約を受けざるを得ないと思いますが、令和3年度の総会要項の挨拶でも述べさせていただいたとおり、コロナ禍のこのような時だからこそ、企業ボランティア松江ネットワーク会議として工夫してできることに取り組み、人と人とのつながりやきずなを大切にしていきたいと考えています。

今年、当会は25周年という節目の年を迎えることができました。これまでの皆様のご協力に改めて感謝いたしますとともに、コロナに負けない一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

令和3年度総会議案の書面審議

取りまとめ結果について

令和3年度総会は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、書面審議とさせていただきます。

書面審議の結果について、次のとおり報告いたします。

書面審議 一般会員63企業 個人会員63名

- (1) 返 信：一般会員 49/63企業、個人会員 37/63名、計86/126
- (2) 承認の可否：第1号議案 令和2年度事業報告並びに決算報告について
承認 一般会員49企業、個人会員37名
- 第2号議案 令和3年度活動方針（案）について
承認 一般会員49企業、個人会員37名
- 第3号議案 令和3年度事業計画（案）並びに令和3年度予算（案）について
承認 一般会員49企業、個人会員37名
- 第4号議案 役員構成(案)について
承認 一般会員49企業、個人会員37名
- (3) 結 果：企業ボランティア松江ネットワーク会議規約 第3章 第10条により、
会員の過半数の承認を得ましたので可決いたしました。

令和3年度事業について

新型コロナウイルス感染症の影響により、本年度も下記の事業が中止となっておりますのでお知らせいたします。

- 松江だんだん夏踊りの参加・協力・協賛
- 松江水郷祭清掃作業の参加
- 令和3年度総会
- 赤い羽根共同募金街頭募金活動の協力
- 松江市民余芸大会出演及び入場券前売り販売の協力
- 松江市ボランティアフェスティバルの協力・協賛

会員のみなさまには、現下の状況をご理解いただきますとともに、次年度以降もご協力賜りますよう、どうぞよろしく願いいたします。

赤い羽根共同募金



今年度も、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から街頭募金活動が中止となりました。そこで、それらに代わる活動として、一般会員の皆様に募金箱のご協力をお願いし、窓口等に設置していただきました。ご協力をいただいた企業の皆様、ありがとうございます。

【募金箱設置会員】（順不同）

松江土建株式会社、株式会社佐藤組、松江商工会議所、SCアドクロス株式会社、カナツ技建工業株式会社、まつえ北商工会、社会福祉法人湖北ふれあい、株式会社赤徳商店、株式会社島根銀行、島根トヨペット株式会社、サンベ電気株式会社、まるなか建設株式会社



島根町加賀災害ボランティア

令和3年4月1日、島根町加賀地区において大規模火災が発生し、加賀地区内大津集会所に「松江市災害ボランティアセンター」が6月15日まで開設されました。

がれきの撤去、思い出探しや引っ越し作業の手伝いなどの活動に、延べ129名のボランティアの方々にご協力をいただきました。企業ボランティアの方々にもご協力をいただき、誠にありがとうございます。



集めて貯めてボランティア

～収集ボランティア活動～

コロナ禍でも…できる！

収集ボランティア

企業で取り組んで

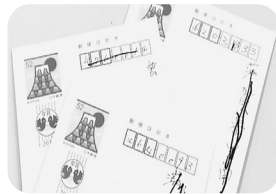
みませんか

会員の皆様には、日頃から独自で社会貢献活動に取り組まれていらっしゃると思いますが、コロナ禍のなか、活動が制限されることも多々あるのではないのでしょうか。

企業や個人でもできる、取り組みやすい収集ボランティアを紹介します。収集されたものは専門業者に買い取っていただき、得た収入は福祉学習などの事業に活用されます。ご協力いただける場合は、収集方法などお伝えしますので事務局までご連絡ください。この機会に、ぜひご検討ください。



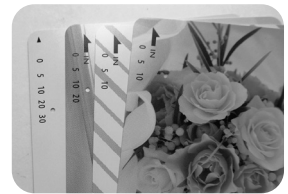
①使用済み・未使用切手



②書き損じ（未使用）はがき



③プルタブ



④使用済み・未使用プリペイドカード

令和4年3月開催

第8回 被災地から学ぶフォーラム in 宍道



毎年、企業ボランティア松江ネットワークが協賛しております、「被災地から学ぶフォーラム」が令和4年3月19日（土）宍道公民館にて開催されます。

このフォーラムは東日本大震災を教訓に、日ごろからの備えや隣近所、地域の繋がり、また被災地の復興支援について考える機会として、各地区を巡回して開催されているものです。

ぜひ、この機会に一度足を運んでみてはいかがでしょうか。

掲載記事候補の情報募集！



機関紙発行に際しては、運営委員会および事務局にて記事内容を決定しておりますが、より充実した内容の機関紙とするため、ぜひ記事候補の情報提供をお願いいたします。

各企業で取り組んでいらっしゃるボランティア活動など、会員の皆様より情報をお寄せください。提供いただきました記事候補情報等をもとに、掲載記事を決定させていただきます。